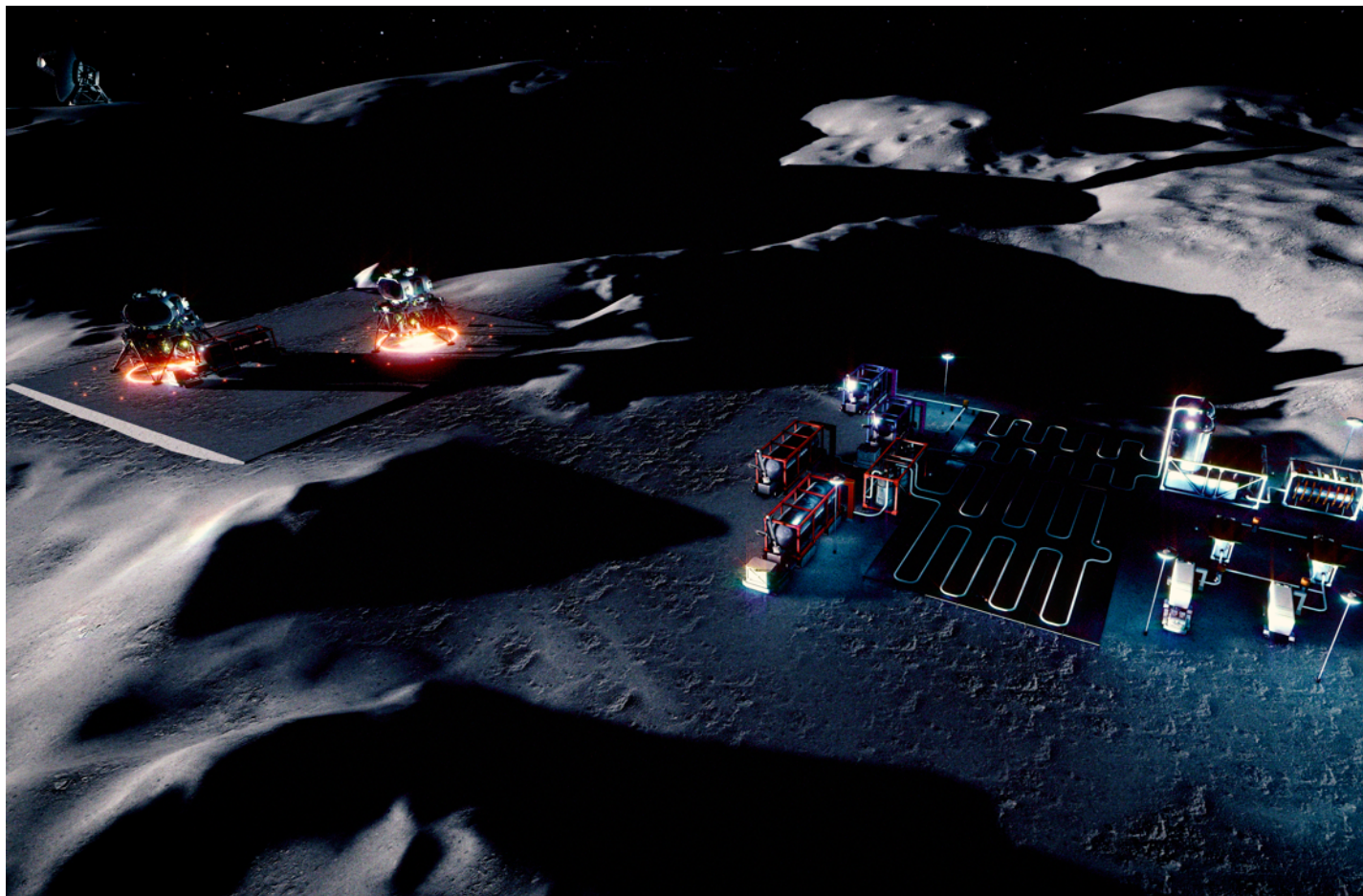


2026年ニュースリリース

JAXA事業「月面推薬生成プラントの実現に向けた地上実証プラントの詳細要素試作試験等」に採択

日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長兼社長CEO 佐藤 雅之）は、海外EPC事業会社である日揮グローバル株式会社（代表取締役 社長執行役員 佐藤 雅之、日揮グローバル）が、本年7月22日に、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（以下、JAXA）の企画型競争入札事業である「月面推薬生成プラントの実現に向けた地上実証プラントの詳細設計及び要素試作試験等」（以下、本業務）に採択されましたので、お知らせします。



月面推薬生成プラントのイメージ

米国のアルテミス計画に代表されるように、現在世界的な月面開発の潮流が加速するなか、JAXAは、「国際宇宙探査シナリオ案 2025」^{*2}において、水資源利用の実現に向けて、2020年代に月面推薬生成プラント全体システムの概念検討や要素技術検討、地上実証等を行い、2030年代にプラント建設（調査、測量）や月面実証プラント建設に着手、2040年までに推薬プラントの本格稼働を開始する計画案を示しています。本業務は、この計画の一環です。

日揮グローバルは、2018年より、月面開発に資する検討を開始しました。2021年6月にJAXAと月面推薬生成プラントの構想検討に係る連携協力協定を締結し、月の水資源を利用した月面推薬生成プラント構想に関する概念検討を行い、実現に必要な技術要素、研究課題の洗い出しおよび研究開発計画の構築に実績と成果をあげてきました。本業務は、2025年度に受託した地上実証プラントの基本設計^{*3}業務等で得た知見や成果を活用しながら、より具

様や開発計画等に踏み込むものです。

本業務では、主に次の2点を実施し、2027年3月31日までに検討結果をJAXAへ提出する予定です。

1.地上実証プラントの詳細設計

●地上実証プラントの設計仕様及び開発計画等の検討、運用に係るリスク評価、地上実証環境構築に係る検討、海外宇宙機関との共同検討に係る技術

2.水抽出プロセスに関する要素試作試験等

- 水抽出実験に供するレゴリス試料調製、保管に係る検討
- 含水レゴリス（月面の砂）からの水抽出実験

日揮グループは1928年の創業以来、プラント・設備の設計・調達・建設(EPC)事業を軸に、2万件以上のプロジェクトを通じて産業や社会の基盤を支でも、EPC事業などを通じて蓄積した、寒冷地や砂漠などの過酷な環境下でのプロジェクト遂行の経験や知見が活かされています。

また、2026年5月に策定した新中期経営計画BSP2030では、一歩先のソリューション提案により、顧客とともに課題に挑んでいくことを基本姿勢とし、これまでに培ってきた技術や遂行力を活かし、JAXAが構想する宇宙探査シナリオの実現に貢献していきます。

【参考】月面推薬生成プラント実現に向けた日揮グループの歩み

-2018年：社内有志メンバーによって、月面開発・宇宙関連ビジネスへの参画検討開始

-2020年12月：月面での燃料（水素）供給プラントを含むインフラ開発の実現に向けた検討組織「月面プラントユニット」を設置

-2021年6月：JAXAと月面推薬生成プラントの構想検討に係る連携協力協定を締結。約2年をかけて月の水資源を利用した月面推薬生成プラント構想い、その実現に必要な技術要素、研究課題の洗い出しおよび開発計画の検討を実施

-2023年12月：JAXA事業「月面推薬生成プラントの実現に向けたパイロットプラントの概念検討」に採択^{*4}。月面での実証プラントに関する概念検討を実施

-2024年11月：JAXA事業「月面推薬生成プラントの実現に向けた地上実証プラントの概念検討及び要素試作試験」に採択^{*5}。地上での実証プラントの実施

-2025年7月：JAXA事業「月面推薬生成プラントの実現に向けた地上実証プラントの基本設計及び要素試作試験等」に採択。地上での実証プラントに出実験などを実施

※1 レゴリス（月面の砂）に含まれる水分を抽出し、有人月離着陸機や飛翔移動機の燃料となる液体水素および液体酸素を生成する設備

※2 JAXA「国際宇宙探査シナリオ案 2025」

<https://www.exploration.jaxa.jp/assets/img/news/pdf/scenario/2025/Scenario2025.pdf>

※3 2025年7月 日揮HDプレスリリース

[JAXA事業「月面推薬生成プラントの実現に向けた地上実証プラントの基本設計及び要素試作試験等」に採択](#) | [2025年ニュースリリース](#) | [日揮ホールディングス株式会社](#)

※4 2023年12月 日揮HDプレスリリース

[JAXA事業「月面推薬生成プラントの実現に向けたパイロットプラントの概念検討」に採択](#) | [2023年ニュースリリース](#) | [日揮ホールディングス株式会社](#)

※5 2024年11月 日揮HDプレスリリース

[JAXA事業「月面推薬生成プラントの実現に向けた地上実証プラントの概念設計及び要素試作試験」に採択](#) | [2024年ニュースリリース](#) | [日揮ホールディングス株式会社](#)

[> ニュースリリースに関するお問い合わせ](#)

[> ニュースリリース一覧へ](#)

メニューを閉じる

[> 会社情報](#)

[トップメッセージ](#)

[> 事業紹介](#)

[総合エンジニアリング事業](#)

[> プロジェクト](#)

[分野から探す](#)

[> サステナビリティ](#)

[地域から探す](#)

[サステナビリティ
メント](#)

日揮グループについて

JGC's Purpose and Values

日揮グループ行動規範

各種方針

グループ会社一覧

アクセス

沿革

受け継がれる会社設立に込めた思い

広告・カタログ・映像

JGCレポート（統合報告書）

日揮ホールディングスについて

会社概要

役員一覧

組織

早わかり日揮グループ

プロジェクトマネジメント

エネルギー・ランジション

ヘルスケア・ライフサイエンス

産業・都市インフラ

資源循環

機能材製造事業

エネルギー・環境コンサルティング

テクノロジー/ソリューション

こんなところにも活かされている日揮グループの機能材

半導体産業を支える日揮グループ

原油・ガス集積、分離、生産

オフショア

石油精製

LNG（液化天然ガス）

石油化学・ガス化学・化学

LNG/LPG受入基地

火力発電

原子力発電

再生可能エネルギー発電

非鉄製錬

環境保全

ライフサイエンス

ヘルスケア

空港

日本

アジア

オセアニア

中東

欧州・CIS

南北アメリカ

アフリカ

プロジェクトストーリー

アメリカ USGCエチレンプロジェクト

マレーシア PFLNG2プロジェクト

広島県 大崎クールジェンプロジェクト

ベトナム ハタファー固形製剤工場プロジェクト

サステナビリティ

持続可能な未来に向けて 日揮グループの取り組み

環境への取り組み

社会への取り組み

ガバナンス

HSSE（衛生

セキュリティ・環

社外からの評価

カナダ現代化

> ニュースリリース

> IR情報

> 採用情報

広告・カタログ・映像

サイトマップ

ご注意事項

プライバシーポリシー

ソーシャルメディア運用ポリシー

Copyright© 日揮ホールディングス株式会社（JGC HOLDINGS CORPORATION） All rights reserved.

